大阪中体連第89号

令和4年5月19日

各中学校長様

柔道部顧問様

大阪中学校体育連盟会長　田中　　節

同　　　柔道部長　江戸　善信

同　　　委員長　権藤　利幸

令和4年度　大阪中学校夏季柔道大会(兼　近畿大会・全国大会予選)　実施要項

日　　時　　7月16日（土）：女子団体戦・男子団体戦〔分割開催〕・〈男女個人戦計量〉8：00役員集合

　　　　　　　　8：45～個人戦受付 個人戦計量～9：30 / 9：15～団体戦受付 団体戦計量～10：00

　　　　　　　　11：15 開会式 女子団体戦 / 13：30 開始式 男子団体戦

　　　　　　7月17日（日）：男女個人戦〔分割開催〕8：00役員集合 / 8：30 顧問・引率者受付

　　　　　　　　11：30～12：00 「後半の部のみ出場」の顧問・引率者受付

　　　　　　　　10：00 前半開始式 男子50㎏～66㎏級　・女子 57kg～70kg超級　/

　　　　　　　　13：00 後半開始式 男子73㎏～90㎏超級・女子 40kg～52kg級

会　　場　　堺市立大浜体育館〔大アリーナ〕　℡０７２－２２５－４４２１

競技種目　　<団体戦>男子…各校１チームで３名以上７名まで参加登録できる。学年は問わない。

　　　　　　　　　　女子…各校１チームで２名以上４名まで参加登録できる。学年は問わない。

　　　　　　<個人戦>男子８階級(50kg級/55kg級/60kg級/66kg級/73kg級/81kg級/90kg級/90kg超級)。

　　　　　　　　　　女子８階級(40kg級/44kg級/48kg級/52kg級/57kg級/63kg級/70kg級/70kg超級)。

主な競技　　・個人戦、団体戦ともにトーナメント方式で行う。ただし、個人戦で、エントリーが３名の場合は、

　　規定　　　リーグ戦とする。

　　　　　　・国際柔道連盟試合審判規定及び大阪中体連柔道部令和４年度公式試合審判申し合わせ事

　　　　　　項に基づいて行う。

・試合時間は、団体戦は、全試合2分30秒。個人戦は、準々決勝まで2分30秒、準決勝から３分。延長戦は無制限(ゴールデンスコア方式)とする。

・勝敗基準は以下のとおりとする。※追記事項（３）競技：も参照のこと。

①団体戦

◇先鋒戦から大将戦の勝敗は、技のスコア「技有り」以上で勝敗を決し、同等の場合、「指導」差が２以上あった場合少ない選手を「僅差」による勝ちとし、１差以内であれば「引き分け」とする。

◇団体の勝敗は、勝ち数を最優先し、同数の場合は、一本１００点、技有り１０点、僅差0.1点として計算し、その合計点で決する。それで同点の場合は、代表戦(監督による任意の選出選手。個人戦勝敗基準を採用)を行う。

②個人戦

◇技のスコア「技有り」以上で勝敗を決し、同等の場合、「指導」の少ない選手を勝ちとする。「指導」の数も同じ場合、延長戦を行い勝敗を決する。

計　　量　　①個人戦〔柔道着点検は実施しない。〕

◇計量は、試合前日16日（土）9：00～9：45（～9：00予備計量可）に実施する。（体操服等のままでよい）

※受付にて、「個人戦計量用・健康状態確認票」を提出すること。

◇予備計量・複数回の正式計量・別室計量を認める。

◇出場階級の体重区分でない選手は失格とする。

※翌日試合受付時、「個人戦試合用・健康状態確認票」の提出が必要である。

※16日（土）が学校泊行事の場合のみ、学校長から事前に具申書提出があれば、17日（日）試合当日の計量〔１回のみ〕を特例として認める。

　　　　　　②団体戦〔柔道着点検は実施しない。〕

◇計量は、試合当日16日（土）9：30～10：00に実施する。

※受付にて、「団体戦用・健康状態確認票」を提出すること。

◇正式計量は、そろっている選手で１回のみとする。予備計量の時間を設定する。

◇計量の服装は、男子…下穿きのみ、女子…Tシャツ・下穿きとする。

表　　彰　　個人戦・団体戦ともに分割して、第３位までを表彰する。

府代表　　・団体戦の優勝チーム、個人戦の優勝者は、大阪府代表として全国大会に出場できる。

・団体戦第３位までのチーム、個人戦第２位までの選手は、大阪府代表として近畿大会に出場できる。ただし、団体戦は代表決定戦を行う。

参加資格　　・出場選手は、本連盟加盟及び特例で承認された生徒であり、原則として当該の年齢（平成１９年４月２日生まれ～平成２２年４月１日生まれ）であること。それ以外の参加希望については、必ず事前に申し出て、専門委員会の承認を得ること。

・責任者は、出場者全員について学校長の承認を必ず得ること。

・団体戦については、当日受付時に参加選手の変更を認める。ただし、追加は認めない。

申し込み　　・各地区専門委員からの通知に従い、地区担当に提出すること。

個人戦・　　・日時…6月25日（土）13:30～大会本部役員・地区専門委員による代理責任抽選で行う。

団体戦組　　・場所…大阪市立豊崎中学校

み合わせ　　　〔※今年度、顧問による、団体戦の抽選・個人戦の抽選確認会は実施しない。〕

抽 選 会　　・抽選結果他大会関連事項は、翌日6月26日（日）‘大阪中体連柔道専門部ＨＰ’に掲載する。

　　　　　　・抽選結果に関する質問は、6月27日（月）午後5時まで受け付ける。

　　　　　　　　　〈連絡先：委員長　大阪市立豊崎中学校　権藤利幸　TEL 080‐3838‐0810〉

・万一、組み合わせに変更が生じた場合は、6月28日（火）にＨＰに訂正版を掲載する。

その他　　・柔道着には必ずゼッケンを縫い付けて出場すること。

　　　　　　・柔道着及びゼッケンに、企業や道場の刺繍・ロゴマークが入ったものは不可とする。

　　　　　　　〈柔道着についての詳細は、別紙「柔道着に関する規定」を参照すること。〉

　　　　　　・大会の開始時間に遅れた場合は、失格とする。〔計量は、実施時間内〕

　　　　　　・出場校には必ず引率者が付き、受付をすること。引率・受付なき場合は失格とする。

　　　　　　・試合中の負傷については、応急処置のみ行う。

　　　　　　・プログラムには、団体戦出場校の監督・選手の氏名が記載される。

　　　　　　・チーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(外部コーチ、トレーナー等)は、「運

　　　　　　　動部活動顧問等の部活動指導中における暴力・体罰・セクハラ等に対する日本中学校体育連盟の

　　　　　　　対応(平成29年度11月29日付平29中体連第356号)」に準じ、部活動の指導中における暴力・

　　　　　　　体罰・セクハラ等により任命権者又は学校施設者から懲戒処分を受けていない者であることとす

　　　　　　　る。なお、外部の指導者は、校長から暴力等に対する指導措置をうけていないこととする。

　　　　　　・選手は、必ず靴袋を持参すること。

脳震盪に　　・大会前１か月以内に脳震盪を受傷した選手は、脳神経科を受診し、出場の許可を得ること。

ついて　　・大会中に脳震盪を受傷した選手は、その後の試合に出場することは認めない。

外部指導者　平成14年度より｢外部指導者の大会参加｣(コーチ)が認められ、平成15年度より｢引率者としての

としての　外部指導者の大会参加｣が認められるようになりました。この2つの制度について詳細を知りたい

大会参加　場合は、各地区専門委員に連絡してください。

警報が出　　次の場合、当日の大会を中止とする。

た場合の　　・午前７時に、大阪府全域に「暴風(雨)警報」「特別警報」が発令されている場合。

処置　　・午前７時に、南海線〔難波⇔みさき公園間〕が不通の場合。

　　　　　　・午前７時に、堺市立大浜体育館が閉鎖されている場合。

各地区代表数：



※男子団体は、上記枠数に加え、前年度秋季大会ベスト４の学校の所属する地区に、枠が追加される。(大阪市３・北河内１)

追記事項　　〔新型コロナウィルス感染症予防・対策に関して〕

（１）大会の開催

①　全国大会・近畿大会開催の有無あるいは種目の変更（例えば、団体戦の取りやめ）に伴い、本大会も中止・種目変更となる場合がある。また、府下感染状況によっては本大会が開催できない場合もある。

②　昨年度、強化選手選考試合を開催できなかったため、今大会では原則的に各地区予選会での第１位をシードする。シード順については、普及育成部の推薦を受けて本柔道専門部専門委員会で決定する。

③　府下（地域）感染状況に伴い、ⅰ）地区予選会が開催できない場合・ⅱ）地区予選会に参加できない場合は、専門委員会で決めた以下の通りとする。

ⅰ）地区予選会が開催できない場合

◇団体戦：各校に本大会出場を保障する。

◇個人戦：＊３年生がその階級にエントリー；各校の３年生全員に本大会出場を保障するが、　１・２年生は出場できない。

＊１・２年生だけがその階級にエントリー；各校から１名のみの出場を保障する。

ⅱ）地区予選会に参加できない場合〔臨時休校・出席停止〕

◇団体戦：当該校の本大会出場を保障する。

◇個人戦：当該選手の本大会出場を保障する。

ⅲ） ⅰ）・ⅱ）により正規の地区予選会（団体戦）が開催できなかった場合

昨年度秋季大会で、ベスト４に入り、シード権を獲得している地区については、本戦のシード権をどの学校に与えるのかを、その地区専門委員に一任する。

④　その他、コロナ関係で不測の事態が発生した場合は、本大会本部により対応方法を決定して当該地区・参加校等に通知する。そのため、普段から本柔道専門部ＨＰを閲覧すること。

ちなみに、

ⅳ）7月15日（金）に、夏季府大会開催の情報をＨＰにアップする。

ⅴ）各地区予選会の前日に、同予選会開催の情報をＨＰ各地区欄にアップする。

（２）具体的な予防対策：《大会期間中、マスク着用・手指消毒・３密回避・大声を出さない等に協力すること。》

⑤　各校の責任において、大会参加者には２週間前から当日朝までの検温・健康チェックを実施して、別紙の通り、学校長名での個人戦用（計量・試合の２枚あり）・団体戦用「大阪中学校夏季柔道大会　健康状態確認票」を受付に提出すること。

⑥　⑤について、

ⅵ）２週間以内に、柔道部内で感染者・濃厚接触者が出た場合は、団体戦・個人戦とも所轄保健所（保健センター）からの指導を受けて、出場許可を得ていること。

ⅶ）２週間以内に、３７.５℃以上の発熱があった、もしくは咳・咽頭痛などの症状が出た場合は、医師の助言を踏まえて、学校長が出場を許可していること。

ⅷ）当日の朝、３７.５℃以上の発熱がある者については、大会本部として参加を認めない。

ⅸ）上記ⅵ・ⅶの条件を満たしていない場合やⅷの場合は、棄権すること。なお、「同　健康状態確認票」については自己申告になるが、大会参加者の感染予防・安全確保の観点から決して虚偽の記載・報告をしないこと。

ⅹ）計量受付後、選手・打ち込み相手（選手１名につき１名まで）・顧問・部活動指導職員・監督・外部コーチ・引率者としての保護者等がギャラリー・アリーナ等に入る際には、手指消毒を行う。身分証〔ＩＤカードを発行する〕を首に掛けて常時携帯すること。

ⅺ）大会は無観客試合とする。上記ⅹ外の者が、ギャラリー・アリーナ等に入ることは認めない。

ⅻ）計量会場に入れる顧問等は１名、試合場・ベンチに入れる顧問・外部コーチ等は計２名までとする。

（３）競技：

⑦　各対戦の前後に手指消毒を行う。対戦時のみ、マスクを外すこと。

⑧　観覧者・待機選手・打ち込み相手等のサイドコーチは勿論、声援も認めない。ベンチに入っている顧問・部活動指導職員・外部コーチ・監督のみ（このうち２名まで）が、大声を出さずにサイドコーチを行うこと。

⑨　計量時・試合前に柔道着点検は行わない。各校・各自の責任で違反のない柔道着を着用して出場すること。なお、試合時に違反が発覚した場合は、教育的配慮から違反箇所の修正・柔道着の交換ができれば試合続行を認める。ただし、修正・交換ができない時は「反則負け」とする。

⑩　団体戦でチームの勝敗が決した場合、残りの対戦を行わない。（野球のコールド勝ちと同じ扱い）

⑪　開閉会式・開始式・表彰式等は、簡略化して行う。

⑫　各校の責任において、エントリー種目数に合った人数の顧問・教員で引率すること。〔例　１日目；個人戦計量のみ・女子団体戦・男子団体戦に伴う、引率・コーチング・待機生徒の監督ができる教員が必要である。〕

（４）その他

大会参加後、３日以内に新型コロナ感染症を発症したり、ＰＣＲ検査陽性になった場合は、学校長より、委員長 権藤〔大阪市立豊崎中学校　06‐6353‐6632〕に連絡すること。

関係者全員が、新型コロナウィルス感染症に関するルールやマナーを守ることで、初めて安全で有意義な大会開催が可能になります。ご理解ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。